

JobArrangerのバージョンアップについて

2026/06/11 18:04 - 匿名ユーザー

| | |
|--------------------|------------------------|
| ステータス: 新規登録 | 開始日: 2026/06/11 |
| 優先度: 通常 | |
| 担当者: | |
| カテゴリ: | |
| 対象バージョン: | |

説明

現在Zabbix6.0.21とJobarranger6.1.0を使用していますが、Zabbix6.0LTSのサポート期限がもうすぐ到来するため、Zabbixを7.0LTS版（7.0.27予定）にアップグレードしようと考えています。
大和総研のHP上に記載のある、稼働環境を確認した結果、Zabbixのアップグレードに伴いJobarrangerのバージョンも上げる必要があると認識しました。
<https://www.jobarranger.info/jpn/jaz/4.environment/index.html>

アップグレード手順についても6.1.0 7.0.0へ上げる手順のみ公開されておりますが、いくつか確認させていただきたいです。
<https://www.jobarranger.info/jpn/jaz/6.manual/index.html>

参考：稼働環境

Red Hat Enterprise Linux release 8.8
Zabbix Server 6.0.21
MySQL Server 8.0.30
Jobarranger Server 6.1.0
Jobarranger Manager 6.1.0
Jobarranger Agent 6.1.0

===
< 質問事項 >

Zabbix7.0LTS推奨バージョンについて
7.0.0は少し古いリリースですがZabbix7.0LTS版対応であることを資料をDLする際に確認いたしました。
Zabbix 7.0 LTSと組み合わせる場合、JobArrangerは7.0.0と7.xのどのマイナーバージョンが推奨でしょうか？

安定版（実績が多いバージョン）をご教示いただけると助かります。

アップグレード手順について
Jobarranger（Server、Agent、Manager）のアップグレード手順にて、rpm -e コマンドにて、
現行のバージョンをアンインストールした後、新バージョンを rpm -ivhでインストール後、設定ファイルをバックアップから転記しているかと思います。

当該環境では、Agent台数が多いため、内部リポジトリ経由 + Ansible(dnf)でのアップグレードを検討しています。

rpm -e rpm -ivh のような再インストール手順ではなく、
dnfによるインプレースアップグレード（既存上書き）は問題ありませんでしょうか。
Zabbix-agentも同様の方法で実施予定

設定ファイル互換性

6.1.0 7.xへのアップグレードにおいて、
jobarg_agentd.confの設定パラメータで以下のような項目はありますか？

- ・廃止された項目
- ・名称変更された項目
- ・新規追加された必須項目

既存設定ファイルの扱い
アップグレード時に設定ファイルはそのまま流用可能でしょうか。
zabbix-agentは既存のファイルwお使用可能な認識のため、可能であれば既存の設定を使用したい

また、rpm更新時に .rpmnew 等が作成される場合、

推奨されるマージ手順があればご教示ください。

===

以上、よろしくお願いいたします。